

第3回 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム たてがみの郷

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護

日時：令和6年9月19日（木）9：30～10：30

場所：第一会議室

出席者：7人

駐在所巡查長	欠席	知見を有する者	0人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人	民生委員	1人
事業所職員（職名：管理者、主任）			3人

議題：

1. 登録実績と利用状況について 別紙レジュメ参照

2. 活動状況報告

① 入退去について：8月9月と入退居なし。

② 運営推進会議検討項目

No.35 役割、楽しみごとの支援

- ・ 役割を増やす取り組み：ホール清掃や食器洗いなどの家事炊事
- ・ 月1回の調理、週1回のおやつ作り
- ・ 楽しみ活動：習字、創作活動（季節に応じた掲示物）

No.48：本人が持つ力の活用（近隣、地域との交流）

- ・ 9/4 から朝波小児童下校時の見守り活動再開。
- ・ 家族と協力して外出外泊の取り組み実施

7月：外出7件、8月：外出6件、外泊1件

Q：利用者家族より見守り活動の暑さ対策はどのように行っているのか

A：下校時間を事前に把握して、昇降口から児童が出て車で待機してなるべく外で待機する時間を短くするようにしている。

Q：外出、外泊の先は自宅になるのか

A：自宅に限らず、生活習慣にあわせて馴染みの店舗での買い物や外食へ行かれる方が多い。

②外部評価関連

※No.12 職員を育てる取り組み

(内部研修)

- ・ 7/16 リスクマネジメント研修 全体
- ・ 8/19 身体拘束廃止研修 全体
- ・ 8/24 職員向け勉強会 適切な支援についての研修（声掛け、接遇）

(外部研修)・

- ・ 7/3 大田圏域感染症対策研修会（標準予防対策、食中毒、結核）全体
- ・ 8/27 住まいの看取り研修 1名
- ・ 8/28 生産性向上研修 2名
- ・ 8/26 公正採用選考推進セミナー 1名

※No.25 防災対策

11月に日中想定避難訓練予定。消火器訓練も予定しているので、地域の方へも改めてご案内する。

※No.39 居心地の良い共用空間づくり

本日委員へ評価を実施した。

③ 認知症チームケア推進体制の実施

6月から2名（夜間帰宅願望が強く不眠の方、食事に対する強い拒否のある方）の対象利用者の方に対して実践中。

【効果】

帰宅願望の訴えが減り、睡眠時間が1～2時間増えている。

拒否は日によってみられるが、食事量の確保は出来、体重も維持しています。

9月から新たに1名の方を対象に取り組んでいく。

Q：具体的な取り組みを教えて欲しい。

A：アセスメントを踏まえ、心理症状・行動障害の要因を分析し、本人と話を聞くことから開始した。生活習慣を踏まえて日中の活動や声掛けなどアプローチについて見直しているが、2名とも本人と関わる時間を持つことで症状が改善するケースが多い。

4、その他

行事報告 8/29、8/30 納涼祭実施（地域部共同開催）

次回開催日：令和6年11月20日（水曜日）9：30～10：30